

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わっふる			
○保護者評価実施期間	令和6年12月10日		～	令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月17日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動の満足度	さまざまな療育をバランスよく取り入れ子ども達が毎回喜んで活動している	今後も安全、安心して来所してもらえるようにスタッフ間の連携を深め、今まで取り入れていない療育にも挑戦していきたい
2	スタッフ間の連携	連絡会を細めに行い、全スタッフ間で共通認識して業務にあたる環境を作っている	きちんと記録に残し、出勤日でないスタッフにも周知できる環境を整えていきたい
3	保護者会の実施	年1回は保護者会を実施し事業所と家庭との連携をはかっている。保護者同士も意見交換できる場になっている	保護者向けの家庭支援プログラムなどの案内があれば、すぐに情報提供を行っていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	トイレが別階にある	トイレトレーニング中の子やトイレに時間がかかる子に人材がとられる	建物の構造上、同じ階にトイレを設けることはできない。スタッフ同士連携を図り、死角ができないようにしていく
2	人口芝の室内	心地よく子ども達は寝ころがったり、リラックスしているが、衛生面を心配する保護者の声もある	掃除機、拭き掃除、アルコール消毒を徹底して衛生面を強化する
3	地域との交流	地域の行事に参加する機会が少ない	地域行事に参加したり、ゴミ拾いなどのボランティアも活動に加えていきたい